



地域FMで自衛隊をPR



※出演時の映像は、
<https://youtu.be/P3SmIEk760k> でご視聴いただけます。

自衛隊東京地方協力本部北地域事務所（所長 井上3陸佐）は2月2日、渋谷クロスFMのプログラム「Life with Music」に、陸上自衛隊中央音楽隊の歌姫こと松永美智子3陸曹と共に出演した。

この番組は北区防衛協会の会員でもある越野克博氏がパーソナリティを務め、音楽文化の振興に寄与すること等を目的に企画制作されており、今回は「自衛隊音楽隊の魅力」と「地域事務所の仕事」について紹介した。

放送では自衛官を身近に感じてもらうため、所長と広報官の榎本2陸曹が自衛官になろうと思ったきっかけや、自衛官になって辛かったこと、良かったことなど、経験や想いを語った。また、「自衛官になるには体力が必要か」「陸海空の各自衛隊の中で配置先は選べるか」など、一般の方が疑問に思うことも丁寧に説明した。松永3曹は、自衛隊の音楽隊に入ろうと思ったきっかけや、日々の活動で誇りに思うことなどを紹介した。

今回の出演は、これまでの放送の中で上位の評価を得ており、北地域事務所では今後も様々な手段により情報発信し、一人でも多くの方に自衛隊に興味を持ち、身近に感じてもらうため活動していくとしている。

公務員合同説明会を開催



自衛隊東京地方協力本部世田谷募集案内所（所長 山本3佐）は2月13日、北沢区民会館別館梅丘パークホールにおいて公務員合同職業説明会を開催した。今年度、世田谷区内の大学・高校・専門学校では、新型コロナウイルスの影響でオンライン授業となり、例年対面式で実施していた学内での合同職業説明会もオンラインでの実施となった。このため、例年に比べ募集対象者と直接接触する機会が少なかったが、新型コロナウイルスの感染対策を万全にし、自衛隊、警視庁、東京消防庁及び埼玉県警察による4種合同説明会を開催し、80名が会場を訪れた。

当日は各ブースによる説明に加え、自衛隊職種説明ブースを開設し、リクルーターによる支援を受け、自衛隊の国際貢献、陸自警務隊や偵察部隊、空自の客室乗務員や海自の消防について、仕事説明を実施した。

参加者から「オンライン説明よりも詳しく説明を聞くことができ、自衛隊についてより興味を持てた」「公務員採用試験の勉強でくじけそうになったり、落ち込んだりすることがありましたが、今回の説明を聞いてまたやる気が出ました」等の声が聞かれた。

世田谷募集案内所は、各種活動の制約を受けるコロナ禍においても創意工夫し、自衛隊の魅力伝えていくとともに、就職活動の一助となるよう、所員一丸となって任務に邁進していくとしている。

オンラインで薬剤科の魅力を発信



自衛隊東京地方協力本部（本部長 牧野陸将補）は3月6日及び7日、東京地本本部庁舎においてオンラインにより、学生等に対し薬剤科幹部候補生の説明会を実施した。

説明会は、参加者と年齢が近い陸海空の現職業薬剤官がリクルーターとして、それぞれの職種や任務について紹介した。質疑応答では「3つの自衛隊のそれぞれの魅力を教えてください」「薬剤師について、自衛隊と民間との違いはどんなところですか」「仕事とプライベートの両立はできますか」「女性はどのような分野で活躍していますか」等さまざまな質問が聞かれた。

説明会を終えた参加者からは「民間の薬剤師とは異なるフィールドで幅広く活躍する機会があることがわかった」「今後またこのような説明会があれば、是非参加したい」といった感想があった。

東京地本は今後も、各種活動の制約を受けるコロナ禍においても創意工夫し、防衛省・自衛隊の幅広い活動や広範囲の職域等について理解の深化を図るとともに、対象者等の疑問や不安を払しょくするよう、一丸となって任務に邁進していくとしている。